

2021年度 環境経営レポート

大阪薬研株式会社

(対象期間：2021年4月1日～2022年3月31日)



発行日：2022年4月30日

■ごあいさつ

大阪薬研株式会社は、産業廃棄物の収集運搬を始め、廃棄物の再使用化をテーマに、これまで蓄積したノウハウを基に、提案を行っております。限りある資源を貴重なものと考え、独自の方法で廃棄物を資源として再使用するための加工を行うことが「循環型社会」の形成に寄与するものと考えます。

大阪薬研株式会社
代表取締役 矢野 貴光

環 境 経 営 方 針

《基本理念》

大阪薬研株式会社は、産業廃棄物収集運搬及び試薬販売等を通し、販売から回収までのライフサイクルを安全かつ適正に行う事を行動指針とし、「循環型社会」の形成に向け、廃棄物の再利用をテーマに再資源化を推進し、環境負荷の低減を図るため、全社一丸となって自主的、積極的に環境保全活動に取り組みます。

《環境保全への行動指針》

1. 環境法規制等を順守し、従業員一環境保全に努めます。
2. 産業廃棄物収集運搬及び試薬販売等を行うにあたり、燃料使用量の削減、CO2排出量の削減に努力し、省エネルギーを推進します。さらに、廃棄物の再資源化の推進、節水および環境汚染の予防・継続的な改善を推進します。
3. 環境経営方針、環境経営目標を定め、環境経営計画を策定し、継続的な推進を図ります。また、環境経営目標は、定期的に見直しを行い、環境経営レポートに記載します。
4. 環境に配慮した事務備品等のグリーン購入を積極的に推進します。
5. 事務所周辺や地域の清掃活動に積極的に参加します。
6. この環境経営方針は、一般に公開し、理解・普及に努めます。

制定日：2015年4月1日

改定日：2021年4月30日

大阪薬研株式会社
代表取締役 矢野 貴光

■組織の概要

(1) 名称及び代表者

大阪薬研株式会社 代表取締役 矢野 貴光

(2) 所在地

本 社： 大阪府箕面市稲 5 丁目 13 番 10 号

東京営業所： 千葉県船橋市二子町 565

滋賀営業所： 滋賀県栗東市手原 4 丁目 7-13-101

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境管理責任者：片岡 智 047-302-3271

環境管理室長： 山本 昇平 072-726-1162

環境事務局： 山本 昇平 072-726-1162

(4) 事業内容

産業廃棄物収集運搬業及び試薬、理化学機器販売業

(5) 事業の規模

設立年月日 昭和 57 年 12 月 15 日

資本金 1,200 万円

売上高 305,892 万円（2021 年度売上）

	本社	東京 営業所	滋賀 営業所
従業員	45 名	3 名	3 名
延床面積	735 m ²	85 m ²	120 m ²

事業年度 4 月～3 月

受諾した産業廃棄物の収集運搬量（2021 年度）

廃棄物の種類	運搬量 (t)
汚泥	113.566
廃油	56.246
廃酸	7.775
廃アルカリ	25.840
廃プラスチック類	4.979
金属くず	0.750
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	1.485
引火性廃油	349.835
引火性廃油（有害物質を含む）	38.701
pH2.0 以下の廃酸	28.982

pH2.0 以下の廃酸（有害物質を含む）	7.762
pH12.5 以上の廃アルカリ	31.098
pH12.5 以上の廃アルカリ（有害物質を含む）	5.261
廃油（有害物質を含む）	45.222
汚泥（有害物質を含む）	3.378
廃酸（有害物質を含む）	0.069
廃アルカリ（有害物質を含む）	3.190
廃水銀等	0.275
電池類（水銀使用製品産業廃棄物）	8.505
照明機器（水銀使用製品産業廃棄物）	5.247
計測器（水銀使用製品産業廃棄物）	0.265
合計	738.431

車両保有台数

車 種	台 数	備 考
貨物車（バン）	7	産業廃棄物収集運搬車
貨物車（保冷車）	2	産業廃棄物収集運搬車
営業車	10	内 5 台はハイブリッド車
貨物車（バン）	12	試薬品の配送
合計	31	

■認証・登録の対象組織・活動

登録組織名： 大阪薬研株式会社
 関連事業所： 本社、東京事業所、滋賀営業所
 活動： 産業廃棄物収集運搬及び試薬、理化学機器販売業

■許可・登録の内容

◆産業廃棄物収集運搬許可内容（2022 年 4 月 30 日現在）

許可自治体	許可の取得年月日	許可の有効年月日	許可証区分	優良認定日	許可番号
北海道	平成 29 年 7 月 13 日	令和 4 年 7 月 12 日	産業廃棄物		第 00100030216 号
	平成 29 年 7 月 13 日	令和 4 年 7 月 12 日	特別管理 産業廃棄物		第 00150030216 号
宮城県	平成 27 年 5 月 8 日	令和 9 年 5 月 7 日	産業廃棄物	令和 2 年 5 月 8 日	第 00400030216 号
	平成 27 年 5 月 8 日	令和 9 年 5 月 7 日	特別管理 産業廃棄物	令和 2 年 5 月 8 日	第 00450030216 号
秋田県	平成 27 年 6 月 19 日	令和 9 年 6 月 18 日	産業廃棄物	令和 2 年 6 月 19 日	第 00504030216 号
	平成 27 年 6 月 19 日	令和 9 年 6 月 18 日	特別管理 産業廃棄物	令和 2 年 6 月 19 日	第 00554030216 号

山形県	令和 3 年 10 月 19 日	令和 8 年 10 月 11 日	産業廃棄物		第 00609030216 号
	令和 3 年 10 月 19 日	令和 8 年 10 月 11 日	特別管理 産業廃棄物		第 00659030216 号
福島県	平成 21 年 7 月 9 日	令和 8 年 7 月 8 日	産業廃棄物	令和元年 7 月 30 日	第 00707030216 号
	平成 21 年 7 月 9 日	令和 8 年 7 月 8 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 7 月 30 日	第 00757030216 号
茨城県	平成 23 年 9 月 5 日	令和 10 年 9 月 4 日	産業廃棄物	令和 4 年 1 月 18 日	第 00801030216 号
	平成 23 年 9 月 5 日	令和 10 年 9 月 4 日	特別管理 産業廃棄物	令和 4 年 1 月 18 日	第 00851030216 号
栃木県	平成 28 年 10 月 31 日	令和 10 年 10 月 30 日	産業廃棄物	令和 3 年 10 月 31 日	第 00900030216 号
	平成 28 年 10 月 31 日	令和 10 年 10 月 30 日	特別管理 産業廃棄物	令和 3 年 10 月 31 日	第 00950030216 号
群馬県	平成 28 年 9 月 1 日	令和 10 年 8 月 31 日	産業廃棄物	令和 3 年 9 月 1 日	第 01000030216 号
	平成 28 年 9 月 1 日	令和 10 年 8 月 31 日	特別管理 産業廃棄物	令和 3 年 9 月 1 日	第 01050030216 号
埼玉県	平成 25 年 5 月 31 日	令和 5 年 5 月 30 日	産業廃棄物		第 01100030216 号
	平成 25 年 5 月 31 日	令和 5 年 5 月 30 日	特別管理 産業廃棄物		第 01150030216 号
千葉県	平成 19 年 11 月 29 日	令和 4 年 11 月 28 日	産業廃棄物		第 01200030216 号
	平成 19 年 11 月 29 日	令和 4 年 11 月 28 日	特別管理 産業廃棄物		第 01250030216 号
東京都	平成 22 年 10 月 12 日	令和 9 年 10 月 11 日	産業廃棄物	令和 2 年 10 月 12 日	第 13-00-030216 号
	平成 22 年 10 月 12 日	令和 9 年 10 月 11 日	特別管理 産業廃棄物	令和 2 年 10 月 12 日	第 13-50-030216 号
神奈川県	平成 22 年 10 月 6 日	令和 9 年 10 月 5 日	産業廃棄物	令和 2 年 11 月 13 日	第 01401030216 号
	平成 22 年 10 月 6 日	令和 9 年 10 月 5 日	特別管理 産業廃棄物	令和 2 年 11 月 13 日	第 01451030216 号
山梨県	平成 28 年 10 月 27 日	令和 10 年 10 月 26 日	産業廃棄物	令和 3 年 10 月 27 日	第 01900030216 号
	平成 28 年 10 月 27 日	令和 10 年 10 月 26 日	特別管理 産業廃棄物	令和 3 年 10 月 27 日	第 01950030216 号
長野県	令和元年 9 月 6 日	令和 6 年 9 月 5 日	産業廃棄物		第 2009030216 号
	令和元年 9 月 6 日	令和 6 年 9 月 5 日	特別管理 産業廃棄物		第 2059030216 号
静岡県	平成 31 年 2 月 7 日	令和 6 年 2 月 6 日	産業廃棄物		第 02201030216 号
	平成 31 年 2 月 7 日	令和 6 年 2 月 6 日	特別管理 産業廃棄物		第 02251030216 号
愛知県	平成 23 年 4 月 18 日	令和 10 年 4 月 17 日	産業廃棄物		第 02300030216 号
	平成 23 年 4 月 18 日	令和 10 年 4 月 17 日	特別管理 産業廃棄物		第 02350030216 号

三重県	平成 17 年 5 月 24 日	令和 7 年 5 月 23 日	産業廃棄物		第 02400030216 号
	平成 17 年 5 月 24 日	令和 7 年 5 月 23 日	特別管理 産業廃棄物		第 02450030216 号
滋賀県	平成 14 年 4 月 18 日	令和 9 年 4 月 17 日	産業廃棄物		第 02501030216 号
	平成 14 年 4 月 18 日	令和 9 年 4 月 17 日	特別管理 産業廃棄物		第 02551030216 号
京都府	平成 7 年 8 月 30 日	令和 8 年 8 月 29 日	産業廃棄物	令和元年 8 月 30 日	第 02601030216 号
	平成 7 年 8 月 30 日	令和 8 年 8 月 29 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 8 月 30 日	第 02651030216 号
大阪府	平成 7 年 5 月 9 日	令和 8 年 6 月 4 日	産業廃棄物	令和元年 6 月 5 日	第 02700030216 号
	平成 7 年 5 月 9 日	令和 8 年 6 月 4 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 6 月 5 日	第 02750030216 号
兵庫県	平成 7 年 6 月 30 日	令和 9 年 6 月 29 日	産業廃棄物	令和 2 年 6 月 30 日	第 02803030216 号
	平成 7 年 6 月 30 日	令和 9 年 6 月 29 日	特別管理 産業廃棄物	令和 2 年 6 月 30 日	第 02853030216 号
奈良県	平成 13 年 8 月 10 日	令和 10 年 8 月 9 日	産業廃棄物		第 02900030216 号
	平成 13 年 8 月 10 日	令和 10 年 8 月 9 日	特別管理 産業廃棄物		第 02950030216 号
和歌山県	平成 24 年 12 月 18 日	令和 4 年 12 月 17 日	産業廃棄物		第 03000030216 号
	平成 24 年 12 月 18 日	令和 4 年 12 月 17 日	特別管理産業 廃棄物		第 03050030216 号
岡山県	平成 29 年 6 月 12 日	令和 4 年 6 月 11 日	産業廃棄物		第 03300030216 号
	平成 29 年 6 月 12 日	令和 4 年 6 月 11 日	特別管理 産業廃棄物		第 03350030216 号
山口県	平成 26 年 3 月 7 日	令和 6 年 3 月 6 日	産業廃棄物		第 03500030216 号
	平成 26 年 3 月 7 日	令和 6 年 3 月 6 日	特別管理 産業廃棄物		第 03550030216 号
徳島県	平成 26 年 9 月 8 日	令和 8 年 9 月 7 日	産業廃棄物	令和元年 10 月 11 日	第 3600030216 号
	平成 26 年 9 月 8 日	令和 8 年 9 月 7 日	特別管理 産業廃棄物	令和元年 10 月 11 日	第 3650030216 号
愛媛県	平成 28 年 6 月 17 日	令和 10 年 5 月 26 日	産業廃棄物	令和 3 年 9 月 17 日	第 03807030216 号
	平成 28 年 6 月 17 日	令和 10 年 5 月 26 日	特別管理 産業廃棄物	令和 3 年 9 月 17 日	第 03857030216 号

◆産業廃棄物収集運搬取得品目(積替え保管は含まない)

	品 目	北海道	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県
産業 廃 棄 物	汚泥	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●
	木くず					●	
特 別 管 理	汚泥	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等	●	●				●

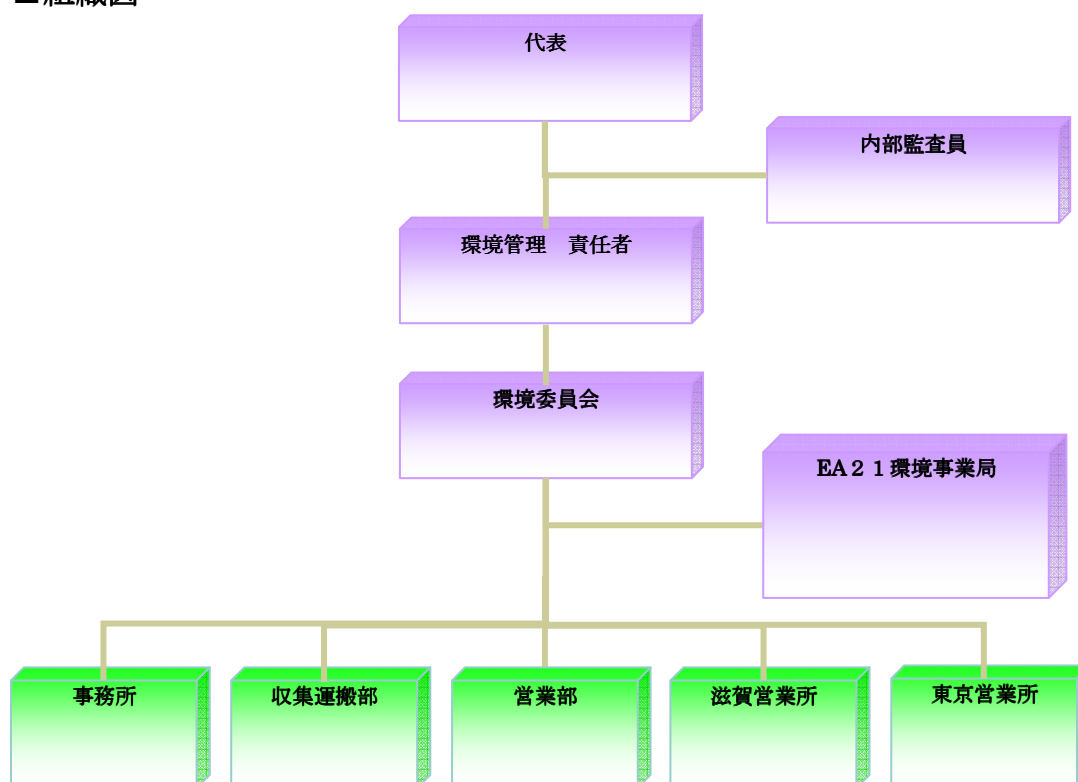
	品 目	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県
産業 廃 棄 物	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●
	木くず				●			
特 別 管 理	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等		●			●	●	●

	品 目	長野県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府
産 業	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●

廃棄物	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●
特別管理	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等	●	●	●	●		●	

	品 目	兵庫県	奈良県	和歌山県	岡山県	山口県	徳島県	愛媛県
産業廃棄物	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●	●	●	●	●
	金属くず	●	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず	●	●	●	●	●	●	●
特別管理	汚泥	●	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●	●
	廃水銀等	●	●	●	●			

■組織図



■主な環境負荷の実績

項目	単位	2019 年	2020 年	2021 年
		4月～3月	4月～3月	4月～3月
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	206,755	207,103	201,333
(電力)二酸化炭素排出係数		0.334	0.334	0.334
廃棄物排出量合計	kg	9,161	10,537	8,266
一般廃棄物量排出	kg	7,411	7,344	6,569
産業廃棄物排出量	kg	1,750	3,193	1,697
水使用量	m ³	315	330	343

＊電力の二酸化炭素排出係数は、関西電力 2019 年の **0.334kg-CO₂/kWh** を使用する。

■環境目標及びその実績

項 目	2014年 基準年度	2020年 実績	2021年		達成結 果	2022年 目標	2023年 目標
			目標	実績			
電力の二酸化炭素 総排出量削減 (kg-CO ₂)	30,302	22,831 75%	23,636 78%	21,526 71%	達成！	23,333 77%	23,030 76%
自動車燃料の二酸化 炭素排出量削減 (kg-CO ₂)	210,547	184,119 87%	189,493 90%	179,657 85%	達成！	187,387 89%	185,281 88%
都市ガスの二酸化 炭素排出量削減 (kg-CO ₂)	243.3	153.9 63%	197.1 81%	149.7 62%	達成！	194.7 80%	192.2 79%
上記二酸化炭素 量排出量合計 (kg-CO ₂)	241,092	207,103	212,326	201,333	達成！	210,914	208,502
一般廃棄物の削減 (kg)	8,340	7,344 88%	7,506 90%	6,569 79%	達成！	7,423 89%	7,339 88%
産業廃棄物の削減 (kg)	8,520	3,193 37%	4,345 51%	1,697 20%	達成！	4,260 50%	4,174 49%
節 水 (m ³)	465	330 71%	377 81%	343 74%	達成！	372 80%	367 79%
グリーン購入(比 率)	調査年度	15%	15%	17%	達成！	16%	17%
社会貢献 (月1回以上の清掃)	1回	1 回以上	1 回以上	1 回以上	達成！	1 回以上	1 回以上

■環境活動の取り組み計画と評価

◎良くてきた ○まあまあできた ▲あまりできなかった ×全くできなかった

取 組 計 画		達成状況	評価 (結果と今後の方向)
電力による二酸化炭素排出量の削減			
7 エネルギーを無駄に 使わずに省く 	使用頻度の低い照明は消灯	○	達成手段の実行を心がけて います。引き続き継続して実 施します。
	終業時主電源を切る	○	
	空調の適正化	◎	
自動車燃料による二酸化炭素排出量の削減			
11 住み続けられる まちづくりを  13 気候変動に 具体的な対策を 	エコドライブの励行	○	エコドライブの推進。効率的 な運行を心掛けましょう。引 き続き継続していきます。
	タイヤ空気圧の適正化	○	
	車両整備の励行	◎	
都市ガスの削減			
7 エネルギーを無駄に 使わずに省く 	洗い物は纏めて洗う	◎	冬季時期の使用に気を付け ましょう。継続して実施しま す。
	給湯器の止め忘れに注意	◎	
一般廃棄物の削減			
11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任 つかう責任 	コピー紙の両面使用	◎	両面使用、文書の電子化は 重要です。継続して推進し ます。
	文書の電子化	◎	
	使用済用紙の使用	○	
産業廃棄物の削減			
11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任 つかう責任 	簡易包装の商品を購入	◎	減容や圧縮することで削減 が促進すると思います。今 後も継続して削減します。
	再生し易い素材備品の使用	○	
	廃棄物の分別の徹底	○	
節 水			
6 安全な水とトイレを 世界中に 	水量、水圧の調整	○	洗車等の水道使用に気を 付けて行いましょう。引き続 き継続して実施します。
	節水の励行	◎	
	水量を減らす工夫	○	
	洗車を最小限に留める	○	
グリーン購入			
14 海の豊かさを 保ちよう  15 陸の豊かさも 守ろう 	再生利用が可能な備品を使用	○	来期も、使用する道具類に についてもエコ商品を優先的 に採用するように考えます。
	再生紙の使用	○	
社 会 貢 献			
11 住み続けられる まちづくりを  16 平和と公正を すべての人に 	会社周辺の毎月の清掃	◎	清掃についてはよく皆さん が実施しています。継続し て行います。
	社内、外の緑化活動の推進	○	
	町内会への活動協力	○	

■環境上の緊急事態への準備及び対応

各所における環境上の緊急事態について手順を定め、訓練の実施を行い、環境保全に努めています。

事務所内訓練



倉庫内訓練



車両内訓練



■環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	評価
廃棄物処理法	産業廃棄物収集運搬に係る法律	◎
道路交通法	安全運転管理者の選任、車両整備	◎
毒物及び劇物取締法	毒劇物一般販売業	◎
医療品医療機器等法	医薬品販売	◎
	高度管理医療機器等販売	◎
自動車Nox・PM法	自動車の排ガス規制	◎
自動車リサイクル法	所有車両全てに適用	◎
家電リサイクル法	テレビ、エアコン、電気冷蔵庫などの適正廃棄とリサイクル	◎
フロン排出抑制法	(業務用)冷蔵庫・冷凍庫・エアコン・保冷車の点検	◎

環境関連法規等の遵守評価の結果：遵守されていました。

■違反、訴訟等の有無

過去3年間において、関係当局よりの違反、訴訟等はありませんでした。

■代表者による全体の評価と見直し・指示

今期は昨年の実績値に基づく目標値の見直しを指示後の全項目にて目標値を達成しました。今後もエコアクション21認証企業としての自覚をさらに推進します。

引き続き、自社の環境ビジョンであります「試薬と環境の未来を拓く」を元に社内意識の向上を図り、行動に移していくことが必須であると考えます。



■環境活動の紹介

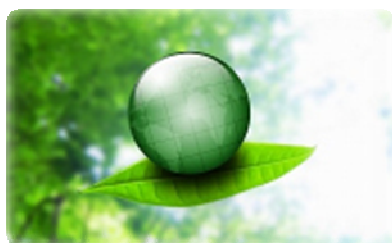
試薬販売の経験を生かし、研究設備の機器、設計・施工から不要薬品の破棄に至るまで、トータルにサポートします
お客様の高度な研究・技術開発をサポートするために、私たち大阪薬研では常に新しい技術やニーズに対応。世界中の試薬や理化学機器の情報を入手～分析し、最新・最適なサービスをご提案します。また、環境対策にもお応えできるよう、廃液や廃試薬の収集～運搬～処分も承っています。



営業部

国内外の幅広い取扱商品群

バイオサイエンスから環境分析までの幅広いテクノロジーの発展とより高い R&D の実現に向けて、試薬・分析理化学機器および設備に至る、あらゆる商品を揃えて、皆様のニーズにお応えしてまいります。また、グローバルな研究をサポートするために、海外の試薬・機器類も直輸入しています。



環境部

試薬・廃液を安全に処分

残余の物や古くなった試薬類は環境への悪影響や事故・事件等に遭う危険性があります。処分を望まれる試薬の処分は化学や法令に精通した当社が速やかに適正処分いたします。

カラダと環境に優しい「やわらか石鹸」

化学合成物質、添加剤を一切使用していない石鹸を開発販売を行っています。
詳しくは、弊社ホームページで。



ステッカーによる周知活動

運搬車両にエコアクション21ステッカーを張り付け、周知活動を積極的に実施しています。



私たちの「環境掲示板」です

事務所の真ん中に設けました。

- 環境方針
- 環境目標
- EA21実施体制図
- 手順書

誰でもが見られて確認できるようにしました。



定期清掃活動



社内の清掃はもちろんのこと、周辺清掃を積極的に行うことで、社会貢献してまいります。

事務所(本社・東京営業所)の照明に LED を採用

LED 照明を採用し、環境に配慮しています。



ハイブリッド車の導入

今後も積極的に導入してまいります。

ドライブレコーダーの導入

今後も積極的に導入してまいります。



SDGsとの関連性に向けて・・・

産業廃棄物排出用にリサイクルポリ容器を採用

リサイクル容器を採用し、環境に配慮しています。



容器の返却

環境負荷軽減を推進します。



梱包資材の活用

今後も積極的に導入してまいります。

